



# 上中だより

No. 6

令和5年3月発行  
横浜市立上飯田中学校  
校長 山川伸二

3月8日「第45回卒業証書授与式」が挙行されました。

厳粛な中、心あたたまる、素晴らしい式となりました！

校長 山川伸二

95名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。  
今の気持ちをしっかり胸に刻み、これからのさらなる飛躍  
を、そして輝かしい前途を心から期待しています。「常  
に前進あるのみ (Go forward !)」です。

皆さんは、入学式後二カ月の休校から中学校生活をスタートしています。

3年間続いた「コロナ禍の厳しい状況」の中、制限を  
余儀なくされ、思ったように活動できなかった、皆さんの  
不安や心配、そして悔しさを忘れることはできません。し

かし、皆さんは安全対策の日常化を図りつつ、何事にも真面目に一生懸命取り組んできたこと、そして教育  
目標『DIVERSITY上飯田中』のもと、お互い(多様性)を認め合い、高め合う思いやりを育ててきたこと  
で、一人ひとりの「確かな成長」につなげたことは素晴らしいことだと思います。常に前向きに、新たな発想  
ととらえて、コロナ禍に立ち向かい、自らが切り拓いてきたことは、必ずや皆さんの今後の糧となり、「確固  
たる自信」となるはずで、これからも「自信」と「誇り」を持ち、いつも自分の胸に手をあて自分のこととし  
てとらえられる人に、目の前の相手の思いをきちんと受け止められるあたたかい人になってください。

このように、式当日自分から卒業生に伝えました。この1年、卒業生を中心に、本当に全員が頑張ってきた  
ました。卒業式予行、3年生を送る会等、3学期には全校で集まり、思いを共有する機会を作ることができ、  
学校全体で「一体感」を得ることができたことも、皆さんの努力の成果です。皆さん一人ひとりの頑張りが、  
確実に学校としての前進を生み出しています。1,2年生の皆さんは、ぜひその思いと実践を受け継ぎ、コロ  
ナへの対応が大きく変容する次年度、皆さんで力をあわせ、さらなる充実を目指してほしいと思っています。

一人ひとりが1年間をしっかりと振り返り、進級に向けて新たな目標を明確にして、4月を迎えてください。  
再度、確認します。最も必要なことは、自分を大切にする(生命の尊さを忘れない)ことです。保護者の皆様、  
1年間学校教育活動にご理解とご協力をいただき感謝します。ありがとうございました。

